



令和4年度

学校だより

伸びよう 豊かに たくましく ～学ぶ喜びにあふれた学校をめざして～

令和4年11月28日

横浜市立高田小学校

12月号

心動く体験を

校長 赤坂 桂

秋も深まり、風に冷たさを感じるこの頃となりました。これまで制限してきた授業や行事について少しずつ元の形に戻りつつあります。11月11日に「横浜市立学校における衛生管理マニュアル」が策定され、学校での感染予防対策の見直しをしました。

授業中の活動の仕方やマスク着用の場面など変更点がありますが、今後、新型コロナウイルス感染第8波も予測されますので、本校でも慎重に対応してまいります。ご家庭でも健康観察を十分に行うようお願いいたします。

さて、この秋、遠足や宿泊行事をどの学年も行うことができました。待ちに待ったイベントに子供たちの笑顔がたくさん見られました。

6年生の修学旅行では、宿舎の部屋での様子が楽しそうでした。短い時間でしたが、持ってきた手作りカードゲームで遊んだり、おしゃべりしたりと笑顔いっぱいでした。

おみやげ選びも楽しそうです。家族への品や自分の記念にと真剣な表情で選んでいました。予算内に収めるよう一生懸命、暗算する表情も素敵でした。

1年生も初めての遠足。地下鉄に乗ることもわくわくです。北山田公園では広い原っぱを駆け回って、ドングリを拾ったり、小川を飛び越えたりと元気いっぱい過ごしました。

いろいろな学年の様子を見ていて気が付くのは、校外学習での行動やマナーも学年が上がるにつれ、向上していくことです。道では広がらないで2列で歩くこと、公共の場では大声を出さないこと、などができるようになっていきます。電車の中で席を譲る子や駅員や係の人にお礼を言って改札を通る子がたくさんいました。また、グループ活動でも成長が感じられます。仲間と声を掛け合ってまとまって行動するのはなかなか難しいものです。自分勝手をせず、周りの友達に気を配りながら一緒に行動する力は低学年からの経験を通して少しずつ身に付けていくものだと感じます。

校外学習に限らず、様々な外部講師の方を招いての授業も多くなり、子供たちの興味関心が広がっています。これからも「ほんもの」と出会い、観て聴いて触って、心が動く学びをたくさん経験してほしいと考えています。学校だからこそできる体験を積み重ね、成長する姿を見守っていきます。